

令和4年度4月定例教育委員会議事録

【日時】

令和4年4月14日（木）

開会 午後1時30分

閉会 午後3時40分

【会場】

辰野町民会館 103 学習室

【出席者】

10名

(辰野町教育委員会)

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	根橋 久人
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

(事務局関係)

生涯学習課長	福島 永
こども課長	小澤 靖一
こども課長補佐	田中 香織
兼学校教育係長	翠川 俊一
学校教育係	宮澤 司

【傍聴者】

0名

【次第】

1 議事
なし

2 協議

- (1) 辰野町教育委員会事務局体制および今年度の事業・課題
- (2) 【非公開】 学校・保育園の様子及び運営上の諸課題
- (3) 【非公開】 小学校の今後について

3 報告事項

- (1) 令和4年度児童生徒数・学級数、町費職員配置
- (2) 令和4年度保育園児数、職員配置
- (3) 町校長会・教頭会役員構成
- (4) R4 校長の思い・各学校の教育課程
- (5) 市町村教育委員会連絡協議会報告
- (6) 公民館講座
- (7) その他
 - ① 辰野御柱に関わる対応

○開会

1 開会の言葉

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 議事録の承認

- ・承認。

4 宮澤教育長挨拶

こんにちは。

令和4年度がスタートして2週間ほどが経ちました。入学式には、各教育委員の皆さんには、大変お世話になりました、ありがとうございました。町内6小中学校中、4小学校で校長先生が替わりましたが、どの学校も力強く4年度の教育活動が進められていることに、一安心しています。

しかしこの2週間、コロナに関わって、A小学校が学童利用者から陽性者が出て、入学式翌日から二日間の臨時休業措置を執りました。私の孫も、この陽性者と一緒に入学式当日、登校していましたので、孫も4日間は大変でした。

B小学校では、3月31日、C保育園児に陽性者が出て、そこから園児に拡大。家庭内感染で兄弟に広がり、6日の入学式が危ぶまれるという事態に陥りました。

4月に入りD保育園児に陽性者が出て、先週末から園内で一気に拡大、その後、家庭内感染から今週に入ってE小学校の兄弟関係に陽性者が出てしまうという状況が続いています。

複数の学年の子供が同居したり、活動を共にしたりする学童クラブや保育園の厳しさを改めて知らされました。この2週間、コロナで振り回されていますが、コロナが、本当に自分自身の近くに来ていることを実感しています。

そのような中、F中学校の3学年は、12日(火)に、奈良・京都への修学旅行に出発、今朝も、皆元気で大変よい旅行を行っているとの報告が、現地の校長先生よりありました。順調にいけば、夕方6時ころ、学校着となります。3年ぶりの奈良・京都の旅となりました。

コロナは、なかなか厳しいもので、まだまだ油断できません。今年も、お互いに感染防止策を取りながらやっていかなければなりません。

さて、今日の定例教育委員会では、4年度最初の教育委員会ということで、事務局体制も変わりましたし、小中学校・保育園の体制も変わりましたので、その確認、学校の今後についての協議が中心となります。

今日も、長くても2時間程度の会としたいと思います。この1カ月、年度末・年

度初め、コロナと、様々なことがありましたので、教育委員の皆さんにも、様々な声が寄せられていることと思います。この場に出していただければと思います。それではよろしくをお願いします。

5 議事

なし

6 協議

(1) 辰野町教育委員会事務局体制および今年度の事業・課題

- ・宮澤教育長より教育委員会の基本的な政策を説明。

安心して子育てができる環境の構築。

生きる力を育む教育の推進。

地域づくりにつながる生涯学習の推進。

今年度の主要施策に学びの保障・食の保障、そしてつながりの保障・体力の保障・規則正しい生活保障とあるが「食の保障」が加わっている。保育園・小学校低学年への「英語あそび」の充実については、担当の先生を1名アメリカ人の方を追加し2名体制で行う。すでに始まっており、1,2,3年生の英語あそびを充実させ高学年、さらに中学へ繋がる学びを構築させていく。

- ・小澤こども課長より重点的な政策を説明。

2月の教育委員会の際に、令和4年度の予算編成の資料に主要事業一覧を添えさせていただいているのでご確認ください。食育の関係につきましては、今年地元で採れた食材をなるべく多く使っていこうということで保育園・学校で取り組んで行きたいと考えている。課題については、辰野南小学校は長寿命化計画で改修しましたが、保育園・学校共に施設が老朽化しているのでその施設の対応が課題となってきている。

- ・福島生涯学習課長より重点的な政策を説明。

町図書館開館100周年・移転新築40周年記念事業ということで、秋開催を予定している。課題としましては、町民会館が老朽化しているということで、逐一修繕していかないといけない。コロナの状況等で町民会館の催しがうまく実施していけない。実施できるよう検討していかねばいけない。

<A委員>

学校のホームページというのは、学校がそれぞれ更新したりするという感じですか。

〈宮澤教育長〉

そうです。今まで学校にお願いをしてきていて、改修もしているが、学校の先生も忙しく更新されていかない。この前の校長会でも話題にさせていただいたが、学校で厳しいのであれば、原稿や写真さえいただければこちらでアップする。学校のホームページを結構みている人がいる。

〈A委員〉

年間行事計画を普段持ち歩かないが、会社等で予定の確認するとき、ホームページに載っていた年間行事計画を見られるというのが大変便利だったので令和4年度もぜひお願いしたい。仕事をするお母さん、お父さんは助かると思う。

〈B委員〉

オクレンジャーで送るのはどうか。ホームページにアップしようと思うからハードルが高くなっているのではないか。習慣にすればそんな苦にならないと思う。難しく考えてしまっている。

〈教育委員会〉

G小やH小は少しずつアップしている。

(2) 【非公開】 学校・保育園の様子及び運営上の諸課題

- ・ 宮澤教育長より説明。

(3) 【非公開】 小学校の今後について

- ①宮澤教育長より説明。資料として、「川島小学校の今後について」「辰野西小学校へ通わせている保護者との懇談会（議事録）」を提示。

教育長より「川島小学校の今後について」説明。

〈教育長〉

- ・ 不登校の原因は様々、川島小学校に来たからうまくいったということもある。しかし川島小に来れば治るということは間違った認識。これが植え付けられている。

〈A委員〉

- ・ 辰野町の教育はどこも同じ、均一。川島小学校に欠けているのは、「大きな集団で学べる機会がない」こと。
- ・ 川島小学校の要素は西小学校にもある。西小学校で不登校になった場合、フォローするものがあり、西小学校でも通えている子もいる。

<B委員>

- ・川島小学校は人数が少ない。集団に戻ってくるという道がない。中学校に上がれば、町は一つの中学校で大人数。川島小的要素はない。
- ・西小学校で、全体をみればいろいろな子がいて、様々な動きがみられる。

<C委員>

- ・統合になった場合、教育委員会のニュアンスと違った捉えをしてる方もいるのではないか。
- ・スクールバスを出すこともはっきり伝わってはいない。今在籍のこの対応、今後入学する子の対応など心配しているのではないか。

<D委員>

- ・その時その時の居場所がある。その後、中学・高校を考えたとき、他校でいじめに遭って川島小学校に来た、ここではよかったが次の段階でどうするか、その子の居場所がどうなるのか、その先のこともよく考えていく事が必要。

②小澤こども課長より「辰野西小学校へ通わせている川島区保護者との懇談会（議事録）」を説明。

<E委員>

- ・今まで川島小の卒業生は区内でみんな知り合い、学校の行事など皆で関わりを持っていた。今では同じ5年生でも、西小に通っている子と川島小に通っている子で別れてしまう。行事が合わないから仕方ない。それが気になる。
- ・1集落で同じ世代の子が別々のところに行っているという苦悩や寂しさはあると思う。一緒に関わるという機会を作ってあげることも必要ではないか。

<教育長>

- ・川島小学校保護者有志から議員あてに懇談会の要請があったようだ。
- ・第3回保護者との懇談会を予定している。コロナで延び延びとなっていたが、5月中に行いたい。5月下旬には総合教育会議を町は予定している。

7 報告事項

(1) 令和4年度児童生徒数・学級数、町費職員配置

- ・小澤こども課長より説明。
各学校の児童生徒数と栄養士の配置、学童クラブ職員の配置、英語あそび職員の

配置を確認。

(2) 令和 4 年度保育園児数、職員配置

- ・ 田中こども課長補佐より説明。
各保育園の園児数と職員の配置を確認。

(3) 町校長会・教頭会役員構成

- ・ 宮澤教育長より説明。
校長・教頭の各種会議での役割を確認。

(4) R4 校長の思い・各学校の教育課程

次回

(5) 市町村教育委員会連絡協議会報告

次回

(6) 公民館講座

- ・ 福島生涯学習課長より公民館講座の内容を説明。

(7) その他

① 辰野御柱に関わる対応

- ・ 宮澤教育長より「令和 4 年度辰野御柱に関する町教育委員会の考え」説明。

< A 委員 >

教育委員会から子供の御柱についての通知がでるのはありがたい。この通知が令和 4 年 4 月 1 日付で出ているが、これが令和 4 年 1 月 1 日くらいだと非常によかったと思う。理由としましては、コロナのこともあり子供の御柱についての準備が全然できていない。やる方法は色々あったと思うが、御柱というのはその日に集まってやるというだけの行事ではなく、半年かけてやっていく行事なので、準備段階プラスコロナという頭がきてしまっているので決断するのが遅くなってしまうので、町のほうで言わないと自分のことで一杯になってしまう。参加に対するガイドラインを町の方で出してもらわないとやりにくいのではないかと思う。東小学校ではオンラインで配信することを考えているようです。他に子供御柱の木を 1 週間展示する考えも出ているが、東小に持って行って置くという意味をもっと考えた方がいいとは思っている。

②事務局の分担について

こども課・生涯学習課の2課体制は変わらない。こども課の係の組織が替わり、昨年までは独立した教育施設管理係が係長1名、係員1名と配置していましたが、南小等の大きな工事も終わり学校教育係に吸収し、係が1つなくなりました。係が1つなくなり、1名減となりました。

生涯学習課では体育振興係がスポーツ振興係に名称が変わった。

8 閉会

上記は、令和4年4月14日開会の辰野町教育委員会の会議録であり、正確と認め署名する。

令和4年4月14日

教育長

教育長職務代理

教育委員

教育委員

教育委員